

## 1 教育目標

## (1) 教育目標

心ゆたかな、主体性のある生徒を育てる。

- ものごとの真実を追究する生徒 \_\_\_\_\_ 自 立
- 楽しい生活の中に秩序を作りあげる生徒 \_\_\_\_\_ 共 生
- 困難に進んで取り組む生徒 \_\_\_\_\_ 向 上 心
- 行動と発言に責任をもつ生徒 \_\_\_\_\_ 自己責任

## (2) 経営方針

「行動につなげる～考える・表現する・協働する高中生～」をスローガンに、常に教師力（授業力）向上を目指し、生徒の「生きる力」の育成を推進する。

## ◎ 目指す生徒像

- ・健康や安全を意識して生活する生徒
- ・自分や周りの人のことを考え行動する生徒
- ・進んで学習に取り組む生徒

## ◎ 目指す教師像

- ・「チーム高中」を合い言葉に、常に生徒の幸せを考える教師
- ・「協働」の精神で相応の役割を担い、共通理解を図りながら学校経営に参画する教師

## (3) 本年度の重点目標

ア 心がうごいて自ら行動する経験を重ね、自己実現を図る生徒を育てる。

- ・授業、学校行事、集会等あらゆる機会を捉えて自信がもてる生徒を育成する。
- ・協働する学級・学年づくりを通して、力をあわせることができる生徒を育成する。
- ・3年間を見通したキャリア教育で、よりよい進路選択ができる生徒を育成する。
- ・挨拶の励行と「黙想」を基幹とする自問清掃を通して心を磨く生徒を育成する。

イ 学力の定着と向上を目指す生徒を育てる。

- ・生徒の思考の流れを考えた授業を行い、学ぶ楽しさを追究する生徒を育成する。
- ・意欲的な家庭学習の習慣化を図り、自主的な学びができる生徒を育成する。
- ・特別な支援を必要とする生徒への共通理解を図り、個を大切にしたい指導をする。

ウ 健康や安全を意識しながら生活できる生徒を育てる。

- ・健康を維持・増進させるための正しい生活習慣づくりや食育を推進する。
- ・学校保健委員会を核とした活動や特別活動との関連を推進する。

エ 多忙化解消にかかる業務改善をする。

- ・長時間労働の是正に向けた在校時間管理を適正に行い、日にちを決めて全教職員が一斉に退校する機会を設けたり、行事などの内容を見直したりする。
- ・部活動の指導方針を共通理解し、例外のない運営をする。

オ 地域に信頼される学校をつくる。

- ・地域や保護者の声を有効に活用した学校経営をする。
- ・接遇を意識した対応をする。
- ・各種たよりやホームページ等で情報の発信をする。